



地方創生テレワークアワード

技術と製品サービスで「Wow!」をお届けする
ワークスアプリケーションズの取り組み

2021年「熊本オフィス」設立

目的: 熊本オフィスから、地方DX人材創出と新しい働き方推進を目指す

2020年熊本市と立地協定締結
2021年熊本オフィス開設

- ・暮らしやすい環境
- ・新しい働き方
- ・熊の穴(教育機関)
- ・未経験からIT・DX人材へ



- ・雇用の創出
- ・地域のIT人材育成
- ・人口流入

- ・自治体の支援
- ・BCP対策
- ・新たなビジネス拠点

熊本県(熊本市) × WAP × 働く社員 三者がHappyになれる取組

7名

2021年2月に立ち上げ時
東京からの赴任者

採用加速

未経験者を中心とした積極的な採用活動の実施

IT・DX人材育成

ステップアップ型でIT・DX人材育成を目指す

移住推進

既存社員への積極的な熊本移住の推進

業務拡大

コンタクトセンター・技術サポート職から始めつつ、業務領域を拡大

新しい働き方の先行実施拠点「熊本オフィス」

熊本で新しい働き方を実践しながら、地方創生や地方DX人材育成を支援

新しい働き方の実践

・移住支援

テレワークを原則とした勤務制度に加え、より革新的な働き方の実現を目指し、社員の熊本市への移住を支援。全正社員を対象とし、移住者には特別支度金を支給します。

・副業一部緩和と週休3日4日制

本人の希望で週休3日以上や、所定労働日数の短縮を選択することができます。副業と組み合わせることで、新しいチャレンジも可能です。

IT・DX人材育成プログラム「熊の穴」

首都圏に比べるとIT人材が少ない熊本エリアにおいて、未経験者のキャリアアップを支援するステップアップ型研修制度。入社後半年間、研修と実務を並行して実施し、研修をクリアするとIT人材として必要な知識・スキルが身につきます。



働きながら、ITを学ぶ!

業界経験不問／IT人材育成プロジェクト

「熊の穴」がスタート!

「熊本オフィス」の現況

7名

2021年2月に立ち上げ時
東京からの赴任者

採用加速

88名

熊本での新規採用(ほぼIT業界未経験者)

DX・IT人材育成

33名

「熊の穴」プログラム、受講者数

移住推進

8名

東京等からの希望移住者

業務拡大

第2オフィス開設

今後の方向性と目標

人材の格差だけでなく、ITリテラシーの差やシステム投資の規模などにより、生産性が向上する首都圏企業と、生産性が停滞する地方企業といったように、企業のデジタル化格差/ IT格差もより進んでいくことが想定されます ⇒ 日本のデジタル競争力の底上げには対応が必須

加速する地方格差

地方



テレワーク化のメリットを受けられない
→働き方の変化に置いて行かれる



デジタル化のメリットを受けられない
→生産性が向上せず、競争力が低下する

都市



テレワーク化のメリットを受けられる
→働き方の変化を上手く利用できる



デジタル化のメリットを受けられる
→生産性が向上し、競争力が上昇する

改善のためのポイント

- ・都市部の企業が、地方人材を積極的に採用していくこと。
- ・地方企業のIT化推進を、官民で協力して進めること。
- ・地方在住/都市企業就業のモデルを、補助する仕組みを用意すること。

改善すべき課題

- ・ 推進力 (IT人材) の不足
- ・ 経験/ ノウハウの不足
- ・ マインド/ 動機の不足

当社は日本のデジタル競争力の底上げを「熊本」を起点として推進してまいります！